



均

一で微細な精密加工を行うことができる加工技術「マイクロラスト」。静岡県浜松市の製造装置メーカー(株)アルプスエンジニアリングが、世界に先駆けて実用化に成功させ、もろい素材も加工できるようになりました。

その技術を駆使し、半導体装置メーカーや新素材(セラミックスや特殊金属)メーカーなどから精密機械部品や自動車部品、半導体製造装置部品などの製作を請け負っているのが溝辺町の(株)アルプスエステックです。型取り、穴開け、削り、磨きなど部品を作る工

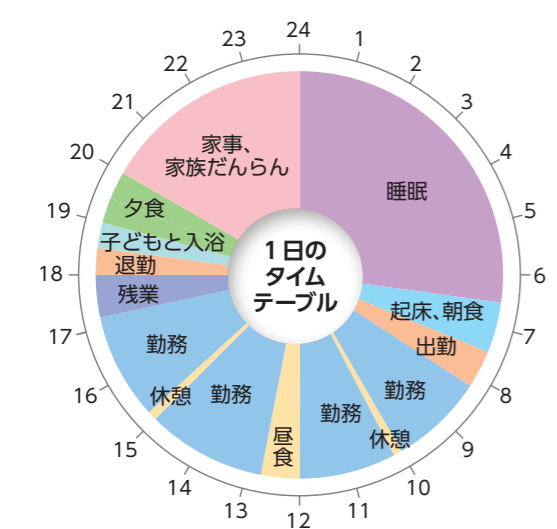
程を一つの工場で一貫して行うことができるのが同社の強みです。

同社はアルプスエンジニアリングが、霧島市の将来性や交通の利便性を高く評価しグループ会社として設立。市として最初に立地協定を結んだ会社です。一貫した生産工程の中で、発注先からの図面を基にセラミックスなどの材料を削るのが入社4年目の平尾康暉さん(25)です。材料を旋盤という機械に取り付け、少しずつ回転させながら丁寧に削っていきます。

隼人工業高校の電子機械科を卒業した平尾さんは「高校のときから機械に触れてきました。1日中機械に触っていても飽きません。さまざまなメーカーの部品作りに携われることがやりがいになっていて、納期が来るたびに達成感を感じることがあります」と笑顔。「今後はもっと勉強して機械加工の技能資格を取りたい」と向上心に燃えています。

「仕事は定時で帰れることが多く土日にも休みなので、家族との時間もたっぷり取れます。8月に生まれた息子をお風呂に入れるのが家での楽しみ」と父親の顔をのぞかせます。休日には地元の野球チームの練習で汗を流したり、地域の消防団で見回り活動をしたりとエネルギーに満ちあふれています。

世界に先駆ける技術で お客さまの要望に応えます。



何でも教えてくれる
優しく
頼りになる
上司ばかりです。

OFF

ON



(株)アルプスエステック セラミックス加工部
平尾康暉さん(25)
隼人町出身。隼人工業高校電子機械科卒業。平成27年入社。趣味・特技は野球。妻・子ども1人と3人暮らし。隼人町在住。

ミライ、ワーク・ WORK vol.18

霧島市にはたくさんの企業があり、そこで多くの若者が生き生きと働いています。このコーナーでは、そんな企業や若者の暮らしを紹介します。第18回は(株)アルプスエステックの平尾康暉さん(25)です。就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ霧島市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

取材協力企業
(株)アルプスエステック
溝辺町三縄578-6 ☎0995(59)1800
アルプスエステック

代表者: 代表取締役 刀原 精
創業: 平成17年11月
資本金: 6千万円
売上高: 7億8,200万円(平成30年7月期)
従業員数(男/女): 62人(47人/15人)
平均年齢: 39歳
有給休暇の平均取得日数: 7.2日/年
月平均残業時間: 28.2時間
育児休業取得者数(男/女): 0人/2人(H28~H30年度)
平成29年採用実績(新卒/それ以外): 6人(0人/6人)
初任給: 16万円~19万円
勤務時間: 午前8時15分~午後5時15分(年間休日105日)

市ホームページで、このコーナーのバックナンバーをご覧ください。



野 球の練習や試合で疲れたら焼き肉が食べたくなります。そんな焼き肉好きの私がお勧めするのが「溶岩焼薩摩屋」です。霧島市には国分広瀬と国分中央に2店舗あります。桜島の溶岩プレートで焼く肉はどれもおいしいですが、鹿児島県産A5ランクの黒毛和牛特選ロースは、口の中に入れて舌の上でとろけるような味わい。和牛上ホルモンは、ホルモンを入れた桜島型の器から炎が燃え上がります。錦江湾をイメージした周りのモヤシは溶岩の遠赤外線効果でシャキシャキの食感。自家製たれとの相性も抜群です。寒くなってきたので、和牛上ホルモンとあご肉入りのもつ鍋を食べて温まるのもいいですね。バーベキューの配達もしていて、食材や道具の準備だけでなく、火おこしからごみの回収までしてくれます。花見や夏の時期はお勧めです。



溶岩焼薩摩屋霧島本店
●場所=国分広瀬2-20-51 ●営業時間=午後4時~11時
●店休日=年中無休 ●駐車場=7台
☎=溶岩焼薩摩屋霧島本店 ☎(47)4999